

【4】 物件税及び公課諸負担

調査票 P7

1 物件税

区 分		金 額 (円)				調査対象畜 負担割合
計		万	千	百	十	%
固 定 資産税	建 物	1	4	0	0	6
	農 機 具	3	0	0	0	7
都 市 計 画 税 (土 地 以 外)						
不 動 産 取 得 税 (土 地 以 外)						
自 動 車 取 得 税		1	5	0	0	7
共 同 施 設 税						

2 公課諸負担

区 分	金 額 (円)	調査対象畜 負担割合	公課諸負担の例示
計	万 千 百 十	%	
集 落 協 議 会 費	7 5 0 0	9 0	地域集落等の会費
農 業 協 同 組 合 費	1 1 0 0 0 0	5 0	農業協同組合の組合費、賦課金
養 豚 組 合 費	9 0 0 0 0	1 0 0	
農 事 実 行 組 合 費	1 0 0 0 0	9 0	実行組合、農家組合等の会費、賦課金
家畜共済組合賦課金	1 2 5 0 0 0	8 0	

物件税及び公課諸負担

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。

合計残高試算表の決算・全部門・損益計算書を参照します。

この事例では、物件税の補助科目として「都市計画税」「共同施設税」等を
公課所負担の補助科目を「集落協議会費」「養豚組合費」等を設定しています。

損益計算書

全部門

勘定科目	繰 越	借方金額	貸方金額	残 高	構成比 (%)
《経常損益の部》					
[経常損益の部]					
【販売費一般管理費】					
租税 公課					
固定資産税・建物				140,000	
固定資産税・農機具				30,000	
都市計画税					
不動産取得税					
自動車取得税				15,000	
共同施設税					

損益計算書

全部門

勘定科目	繰 越	借方金額	貸方金額	残 高	構成比 (%)
[経常損益の部]					
【販売費一般管理費】					
租税 公課					
集落協議会費				7,500	
農業協同組合費				110,000	
養豚組合費				90,000	
農事実行組合費				10,000	
家畜共済組合賦課金				125,000	

【5】消費税、【6】借入金

調査票 P8

【5】消費税

区 分	金 額 (円)	調査対象 負担割合
消 費 税 (納付額)	200000	90%

消費税

※ 消費税は「合計残高試算表」では、表示されません。

「バランスシート」を参照してください。

※ 実際に納付した消費税の額を記入してください。

【6】借入金（買掛未払金を含む）及び支払利子

借 入 金 種 類	調査開始時 未償還残高 (円)	支払利子額 (円)	調 査 対象 負担 割合
計			
△△資金（畜舎用）	300000	40000	60
××資金（ローダー用）	500000	15000	70
〇〇資金（トラクター）	430000		70
買 掛 未 払 金	355000		100

借入金

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。

前期の合計残高試算表の決算・全部門・貸借対照表と今期の

合計残高試算表の決算・全部門・損益計算書を参照します。

この事例では、利子割引料の補助科目として「△△資金（畜舎用）」、

「××資金（ローダー用）」等を設定しています。

合計残高試算表

貸借対照表

全部門

勘定科目	繰 越	借方金額	貸方金額	残 高	構成比 (%)
《負債の部》					
【固定負債】					
長期借入金				7,800,000	
△△資金（畜舎用）				3,000,000	
××資金（ローダー用）				500,000	
〇〇資金（トラクター）				4,300,000	
【流動負債】					
買 掛 金				355,000	

借入金（支払利子）

損益計算書

全部門

勘定科目	繰 越	借方金額	貸方金額	残 高	構成比 (%)
[経常損益の部]					
【営業外費用】					
利子割引料				55,000	
借入金利子					
△△資金（畜舎用）				40,000	
××資金（ローダー用）				15,000	
〇〇資金（トラクター）					

【7】出荷に要した経費

調査票 P8

【7】 出荷に要した経費

区 分	金額、時間	出荷に要した経費の例示
材 料 (円)	5 0 0 0 0	出荷に使用したガソリン代、資材（手網、鼻木等）の購入代金 等
料 金 (円)		出荷作業を依頼した場合の料金、共同出荷における運搬費の負担金 等
労働時間 (時間)	2 0	肥育豚を販売する際の家畜市場等の販売先までの運搬に要した時間

出荷費用

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。
合計残高試算表の決算・養豚部門・損益計算書を参照します。

合計残高試算表

損益計算書

養豚部門

勘定科目	繰 越	借方金額	貸方金額	残 高	構成比 (%)
[経常損益の部]					
【生産原価】					
荷造運賃手数料				50,000	
材料費				50,000	
料金					
労働賃（出荷に要する）					

【8】建物及び構築物（土地改良施設を含む）の所有状況

調査票 P9

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む）の所有状況

番号	名称等	種類 コード	構造 コード	延べ面積 (㎡) 又は 施設数 (基)	新古 区分 新築 中古	耐用 年数 (年)	取得年月		取得価額 (円) 購入金額から補助金を控除した額を記入してください。	農業経営基盤 強化準備金 (円) 建物等の取得のために取り崩した準備金の額を記入してください。	修繕費 (円) 当年の当該建物等の修繕費を記入してください。	保険料 (円) 当年の当該建物等の災害保険料を記入してください。	調査対象 割合 (%)	年内異動状況	
							年 (西暦)	月						異動 コード	異動に伴う発生金額 (円) 売却金額、取り崩しの金額
1	畜舎	66		400	○	31	1965	9	6500000			20000	100	1	5000000
2	たい肥舎	94		100	○	34	1997	5	300000				100	2	1500000
3	作業場	41		200	○	15	2008	7	2600000				100	3	2000000
4	脱臭施設	281		1	○	10	2013	3	400000	2000000	30000		100		
15	畜舎（新築）	65		800	○		2019	6	2500000				100		

建物等の取得年月と取得価額、売却金額（自動車、農業機械も同様）

ダイレクトメニューで【資産台帳】⇒【減価償却資産集計表】と進みます。
各資産名の取得年月日と取得価格を参照します。

減価償却資産集計表									
コード 事業区分 資産区分	資産名称 摘要					取得価格	普通償却額	売却価額	
	取得年月日	償却方法	耐用年数	償却率	期間	差引取得	割増特別償却額	売却損益	
	売却除去日	事業専用	数量	残存1	残存2	償却基礎金額	当期償却費計	期首帳簿価額	期末帳簿価額
1 農業 建物	畜舎					6,500,000			
	1965/9								0
2 農業 建物	たい肥舎					300,000			
	1997/5								
3 農業 建物	作業場					2,600,000		200,000	
	2008/7								
4 農業 機械装置	脱臭施設					400,000			
	2013/3								

修繕費・保険料

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。
合計残高試算表の決算・全部門・損益計算書を参照します。
この事例では、修繕費の補助科目として「建物修繕費」を設定しています。

損益計算書

全部門

勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比(%)
[経常損益の部]					
[生産原価]					
修繕費					
建物修繕費				30,000	
[販売費一般管理費]					
損害保険料					
建物保険料				20,000	

農業経営基盤強化準備金の取り崩しについて

「農業簿記」の合計残高試算表では表示できません。
肥育豚生産費統計調査票「調査票の記入の仕方」を参照しご記入願います。